

おひさま

発行：社会福祉法人
えどがわ

東京都江戸川区一之江 3-2-2
発行責任者：法人事務局

2018年7月31日

第22号



「人生一度きり」

社会福祉法人えどがわ

理事長 田澤 茂

(江戸川区私立幼稚園協会会長)

(東一の江幼稚園理事長)

いまの子ども達に小さいうちから身につけて欲しいと思うこと、それは我慢できる力をつけて欲しいということです。

自分の足で歩くこと、走ること、鬼ごっこやかくれんぼ等、体を動かす遊びを小さいうちからたくさん経験し、その中で人間関係を学び、社会性を身につけていって欲しいです。

「家族や仲間と もっと自然を楽しんでください」と、私は今まで言ってきました。江戸川区には近くにディズニーランドという楽しいおとぎの国があります。しかし、楽しさの基準を商業的に刺激がある場所で初めて感じてしまった場合、自然の中で楽しさを見つけることが苦手になるように思います。他にもゲームやテレビの世界でしか楽しみを見つけられないと、いざ広い公園や野山へ出かけても、その中で楽しさを見つけられない子どもが増えてくるように思えます。逆に自然の中で汗を流し、その後の爽快感を感じることを経験することが人生の楽しさを増

やしてくれる気がします。

自分の足で2,000メートル級の山を登ると人生観が変わると言われています。頂上についたときの何とも言えない気持ちよさは登ったことがないと表現が難しいでしょう。

子どもは、成長するにあたり、たくさん楽しいことがあります。しかし、辛い場面に直面したときに後一步の頑張りが必要なときにこれらを我慢して成し遂げた経験が活かされるのです。

人生は一度きりです。忙しい毎日ですが、できれば親子で自然を楽しむ時間を増やしていただければと思います。休みの日に商業施設へ行くこともいいですが、たまには自然と触れ合ってください。人類の長い長い歴史を経て、この素晴らしい地球に生まれてきたことがもったいないような気がします。





今年でおひさま交流運動会は6回目を迎えました。前日まで不安定な天気でしたが、天候に恵まれ、子ども達と元気に運動会を行うことが出来ました。お忙しい中、応援に駆けつけて頂きました皆様ありがとうございました。

今回のおひさま交流運動会を通して印象に残った事は、子ども達の笑顔です。初めは、緊張している様子が見られましたが、準備体操や競技が始まると笑顔が見られ、パラバルーンを使った交流会は、子ども達の一体感を感じる競技となり、他のおひさま保育園のお友達と一緒に食べたお弁当は、さぞおいしく感じたことと思います。

おひさま交流運動会を通し、楽しみながら身体を動かすこと、一生懸命取り組むこと、たくさんの仲間と協力することを子どもたちだけでなく、職員も経験することができました。

全員が楽しい気持ちを共有することが出来た、思い出に残る行事になり、これからも子どもたちと一緒に一日一日を大切に過ごせて行けたらと思います。

松江おひさま保育園 佐藤 航

職員のつどいを開催しました



6月15日に職員の集いで職員を代表し、副園長3名で挨拶をさせて頂きました。

沢山の参加者の前での挨拶に緊張していると、温かい声をかけて頂き、人に支えられていることを実感しました。今回、永年勤続表彰を頂き、法人に入職してからの10年、様々な事を振り返る良い機会となりました。

10年の間、楽しい事ばかりではなく、大変な事や辛い事もありました。しかし、沢山の仲間、保護者の皆様、関係者の皆様がいたからこそ乗り越えられ、様々な考えに触れ、自分自身の成長に繋がったと思っています。また、子ども達を取り巻く環境や保育園のあり方も随分変わりました。しかし、いつの時代にも伝えながら残していくものもあります。おひさま保育園が増える度に「開設の思い」や「何事も基礎が大切」ということを思います。

この職員の集いに参加させて頂き、大きくなった法人えどがわの一員であることを誇りに思い、人との関わりを糧に、保育士という仕事を通して、子ども達や保護者の為に頑張っていきたいと思えます。

東小松川おひさま保育園 副園長 荒 行子 東小岩おひさま保育園 副園長 鳥山 奈美
松島おひさま保育園 副園長 守田 真由美

園長就任挨拶



南葛西おひさま保育園 園長として就任致しました榎本明子です。園が開園して6年目を迎えました。その中でたくさんの保護者の皆様や子ども達と思い出多い時間を共に過ごさせて頂き、温かい励ましの言葉にも感謝する毎日です。また就任当初「園長先生」という役職を個人の名前と置いていた子ども達より「名前が変わったの？」

「前にいた園長先生は何て名前になるの？」と可愛い質問を受ける等、子ども達とのやりとりに癒され、楽しみながらこの3ヶ月間を過ごしました。今後も南葛西おひさま保育園の良さでもある、子ども達が持つ笑顔や純粋さ、子どもらしい発見やつぶやき等、大切にしていきたいと思えます。そして職員一同、一人ひとりとの触れ合いや様々な経験、感じる体験を通して、たくさんの事に感謝する心を育む保育を心掛けていきたいと思えます。どうぞ、宜しくお願いします。

おひさま TOPICS

『お散歩遠足』北葛西おひさま保育園



たくさんの公園や自然に恵まれた北葛西おひさま保育園では、幼児クラスは春、乳児クラスが秋に、お散歩遠足に出掛けます。いつも出掛けるお散歩コースより少し距離を延ばし、3歳児クラスはきれいな花が咲いている宇喜田東公園、

4歳児クラスは大通りの長い横断歩道を渡り、トンネル滑り台がシンボルの二反割公園、5歳児クラスはブランコや鉄棒そして、アスレチックのある五ノ割公園とレッサーパンダやプレーリードッグがいる行船動物園まで足を運び、楽しんでいます。公園やアスレチックで遊んだ後は、青空の下でお弁当給食を頂きます。戸外で食べるお弁当は最高で、「おいしいね!」と言いながら、ペろりと完食しています。

お散歩遠足から交通ルールや動物との触れ合いなどを学び、充実した戸外あそびを楽しんでいます。

主任 芹口 恵子

おひさま TOPICS

『子どもの日集会』葛西第二おひさま保育園



葛西第二おひさま保育園では、年長児が協力して作った大きなお父さん鯉のぼりとお母さん鯉のぼりを子どもの日集会に上げます。この日を楽しみにコツコツと一生懸命頑張って来た年長児をはじめ、みんなの元気な歌声に合わせて、元気良

く鯉のぼりが泳ぐと、子ども達は「気持ち良さそうだね」と嬉しそうに眺めていました。その後は、全員でエビカニクスを踊り、園庭は、元気な掛け声と、とびっきりの笑顔が溢れていました。

青空の下、子ども達みんなが元気よく育ち、大きくなったことをお祝いすることが出来て良かったです。また、今年度、葛西第二おひさま保育園は10才の誕生日を迎えました。手作りのろうそくの被り物を被った10人の保育士が登場し、保育園のお誕生日も行いました。

石田 瑠美

おひさま TOPICS

『はっぴーデー』西小岩おひさま保育園



西小岩おひさま保育園には、幼児クラスの子ども達を対象に月に一度、お楽しみ『はっぴーデー』があります。異年齢児交流を目的とし、3学年を4つのグループに分け、1日過ごします。進級当初は、いつもと違う環境に不安を抱く姿も見られますが、回を重ね一緒に生活をし

ていく中で異年齢児との関わりを楽しむ様子が見られるようになります。またお互いの存在が刺激となり年長児としての自覚や友だちへの関わり方、様々な事に取り組む意欲などが持てるようになっていきます。

毎年夏には、「お化け屋敷」や「お店屋さんごっこ」「ゲームランド」等、年長児が企画から当日の進行まで話し合い、いろいろと工夫し、楽しいイベントを開催してくれます。今年度は、どんな楽しいことが待っているのでしょうか。今からみんなワクワクしています。

副主任 吉岡 範子

おひさま TOPICS

『熟年者交流会』南篠崎おひさま保育園



5月25日に幼児クラスの祖父母の皆さんをお招きした熟年者交流会を行いました。普段の園生活を体験しながら子どもたちと触れ合って遊んで頂こうと、お絵かき、パズル、ままごと、ブロックやコマなどを楽しみ、どこのクラス

からも笑い声が聞こえ、のんびりと過ごす素敵な時間となりました。

帰り際に「子ども達の一生懸命な姿から大切なことを教えてもらいました。」と感想を頂き、私達職員も温かい気持ちになり、何か特別なことではなく日々の生活の中で子どもたちとの自然なやり取りがとても大切であることに改めて気づいた貴重な行事となりました。これからも子どもたちの心に寄り添いながら、保育を進めていきたいと思えます。

齋藤 聡子

決算報告

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	1,046,445	992,606	53,839	流動負債	422,377	319,799	102,578
現金預金	951,088	901,139	49,949	事業未払金	124,112	127,017	△ 2,905
事業未収金	753	383	370	その他の未払金	6,021		
未収金	141		141	1年以内返済予定リース債務	67,202	50,893	16,309
未収補助金	78,086	70,016	8,070	預り金	21,642	2,319	19,323
立替金	6,523	799	5,724	職員預り金	44,583	19,657	24,926
前払費用	9,275	16,480	△ 7,205	仮受金		11	△ 11
仮払金	578	3,789	△ 3,210	賞与引当金	158,816	119,902	38,914
固定資産	2,015,717	1,774,790	240,927	固定負債	347,999	280,208	67,791
基本財産	49,000	49,000		リース債務	184,967	163,553	21,414
定期預金	49,000	49,000		退職給付引当金	136,211	116,655	19,556
その他の固定資産	1,966,717	1,725,790	240,927	長期未払金	26,821		26,821
建物附属設備	56,585	43,504	13,081	負債の部合計	770,376	600,007	170,369
構築物	26,416	25,115	1,301	純資産の部			
車輛運搬具		59	△ 59	基本金	49,000	49,000	
器具及び備品	138,958	83,304	55,654	第1号基本金	49,000	49,000	
建設仮勘定	31,285		31,285	国庫補助金等特別積立金	47,138	13,376	33,762
有形リース資産	129,939	110,164	19,775	その他の積立金	1,213,146	1,213,146	
権利	222	252	△ 30	人件費積立金	69,000	69,000	
ソフトウェア	103,079	23,588	79,491	修繕積立金	7,000	7,000	
無形リース資産	114,184	98,583	15,601	保育所施設・設備整備積立金	287,361	287,361	
退職給付引当資産	136,211	116,655	19,556	施設整備費立金	136,200	136,200	
人件費積立資産	69,000	69,000		財源調整積立金	713,585	713,585	
修繕積立資産	7,000	7,000					
保育所施設・設備整備積立資産	287,361	287,361		次期繰越活動増減差額	982,502	891,867	90,635
施設整備費積立資産	136,200	136,200		(うち当期活動増減差額)	90,635	199,604	△ 108,968
財源調整積立資産	713,585	713,585					
長期前払費用	3,950		3,950				

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	収入				
	保育事業収入	4,186,427	4,107,904	78,522,885	
	経常経費寄附金収入	130	70	60	
	受取利息配当金収入	192	137	55	
	その他の収入	96,197	96,523	△ 326	
	事業活動収入計(1)	4,282,946	4,204,634	78,311,734	
	支出				
	人件費支出	2,716,578	2,717,729	△ 1,151	
	事業費支出	403,199	386,476	16,723	
	事務費支出	802,070	786,011	16,059	
支払利息支出	5,210	5,215	△ 5		
その他の支出	44,407	44,439	△ 32		
事業活動支出計(2)	3,971,464	3,939,869	31,595		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	311,482	264,765	46,717,052		
施設整備等による収支	収入				
	施設整備等補助金収入	5,013	47,897	△ 42,884	
	その他の施設整備等による収入	845	1,579	△ 734	
	施設整備等収入計(4)	5,858	49,476	△ 43,618	
	支出				
固定資産取得支出	210,040	201,764	8,276,402		
ファイナンス・リース債務の返済支出	69,700	70,470	△ 770		
施設整備等支出計(5)	279,740	272,234	7,505,935		
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 273,882	△ 222,758	△ 51,124		
その他の活動による収支	収入				
	その他の活動収入計(7)				
	支出				
	積立資産支出	25,694	25,551	143	
	その他の活動による支出		3,950		
その他の活動支出計(8)	25,694	29,501	△ 3,807		
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 25,694	△ 29,501	3,806,535		
予備費支出(10)		—			
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	11,906	12,506	△ 600		
前期末支払資金残高(12)	843,602	843,602	0		
当期末支払資金残高(11)+(12)	855,508	856,108	△ 600		

法人給食だより

よく噛んで食べよう！カミカミレシピ



子どもたちは、毎日の食事を通して噛む練習を積み重ねています。軟らかかったり、噛まずに食べられるものを好みがちな子どもたちだからこそ、カミカミが必要なメニューを取り入れたいですね。

切り方は噛みごたえを出すため、みじん切りではなく少し大きめに。食材は固いものを選ぶというよりは、いろいろなものを食べ、いろいろな食感を感じさせてあげることがポイントです。噛めば噛むほどに甘みが出るごはんに合わせて、ゆっくり噛んで食べることを楽しみましょう。

保育園の給食も、噛み応えのある食材を取り入れています。その中で子どもたちの人気メニュー「じゃこカリカリサラダ」をご紹介します。



給食室の人気メニュー じゃこカリカリサラダ

【材料】4人分

(大人2人・子ども2人)

- ・じゃがいも：70g(中1個)
- ・ワンタンの皮：4枚
- ・しらす：15g
- ・揚げ油：適量
- ・玉ねぎ：1/6くらい
- ・きゅうり：70g(小1本)
- ・にんじん：30g(小1/2本)
- ・コーン缶：25g
- ・切干大根：戻す前10gくらい
- ・しょうゆ：小さじ2※
- ・酢：小さじ2※
- ・砂糖：7g※
- ・ゴマ油：小さじ1※
- ・塩、こしょう：適量※



【作り方】

- ①じゃがいもは薄い千切り、ワンタンの皮は千切り、玉ねぎは薄いスライス、きゅうり・にんじんは千切り、切干大根は水に戻しておく。
- ②じゃがいも、ワンタンの皮をきつね色になるまで油で揚げる。
- ③しらすはカリカリになるまでフライパンで炒める。
- ④水に戻した切干大根は少し歯ごたえが残るくらいまで茹でる。
- ⑤揚げたじゃがいも、ワンタンの皮、しらす以外のものを合わせる。
- ⑥※を合わせたドレッシングで味を調える。
- ⑦食べる前に⑤をのせて出来上がり。

リレー随筆



先日、イギリスのロイヤルカップルが誕生し、天皇陛下が来年退位されます。その天皇ご一家に係るお話を紹介し

たいと思います。

20年以上前の話です。新年の天皇ご一家の映像を拝見し、驚きました。当時赤ちゃんでした眞子さまが遊んでいた玩具の「野菜こけし」が私の友人の作品でした。友人に尋ね、知らないとの返事だったので、友人の一助となればという思いで、テレビ局に手紙を書き、陛下が皇太子時代に国体で群馬にいらした時に美智子様の目に止まり献上したという

- 事、10年以上経っている木の玩具を大切に
- され、眞子さまに受け継がれた「野菜こけし」
- について、ぬくもりと美智子様のお話を書きました。その手紙がきっかけで、テレビで番組として取り上げられ、一時は電話がパンクするということがあったということです。我が家にも、彼女が作る木製の「野菜こけし」が100個程あり、毎月玄關や飾り棚にひな祭りや、端午の節句、お正月等、季節に合った「野菜こけし」を飾ることにしています。
- 友人は数年前に亡くなり、平成の時代も終わろうとしています。木製の温かみのある「野菜こけし」のようなぬくもりのある玩具を、次の世代にも伝えていけるようにしていきたいと思っています。

鹿骨おひさま保育園
園長 川田 秀子



保護者のみなさまの声

入園したての頃は、大泣きの毎日。私もグッと涙をこらえて入社し、後ろ髪を引かれる思いでいっぱいでした。小さな我が子を預けること、とても心苦しかったです。とある機会に、お友だちや先生と並んで歩く姿を見かけました。普段では見せない立派な姿に「この子にはもう自分の世界があるんだなあ」と寂しくも頼もしく感じたことを覚えています。今では、色々な先生に手紙を書きたがる我が子。子どもは素直です。先生方と良好な関係が築けているからだと感じています。初めて登園した頃を懐かしく思います。

新堀おひさま保育園より

「ママー！ママー！」と泣く入園したての我が子の声を振り切って乗り込む通勤電車内で、胸が締め付けられて涙を流した日々。少し慣れてきた保育園で大きなアクシデントに見舞われたとき、迅速で的確だった先生方の対応。毎日の送り迎えで会うお母さんたちとの他愛ない会話。子どもだけではなく私自身も保育園に育てられていることを感じる毎日です。

家族以外の大人やお友だちとの交流を1歳から経験し、逞しく優しく成長した子どもたちは毎朝「ママ、またねー！」とニコニコ見送ってくれます。1日の3分の1の時間を過ごす保育園、家庭での話題も保育園の出来事。子どもたちにとって初めての「社会」が安全で信頼できる環境であることに感謝しながら今では私も毎朝笑顔で出勤しています。

清新第二おひさま保育園より

苦情申出について

平成29年度は第三者委員会が召集される苦情はありませんでした。

編集後記

社会福祉法人えどがわでは動画配信を始めました。子ども達の日常の様子を更新しています。動画は法人ホームページから閲覧できますので、ぜひご覧ください。編集委員
HPアドレス：<http://edogawa-ohisama.or.jp/>